

ひろフェス オープニングイベント

(ひろしま国際平和文化祭開会式)

2年に1度開催する「音楽、メディア芸術、ストリートダンスによる総合文化芸術祭」、第2回ひろしま国際平和文化祭（通称：ひろフェス）が、いよいよ開幕！1か月間にわたって開催する文化の祭典のスタートを飾る開会式は、平和文化の振興に貢献した芸術家を表彰する「ひろしまアワード」の表彰式や受賞者のパフォーマンス、広島交響楽団とストリートダンサーのコラボレーションによるスペシャルプログラムなどで、お楽しみいただけます。

開会宣言

ひろしま国際平和文化祭実行委員会 会長 山本一隆

オープニングパフォーマンス



今回新しく制作したひろフェスのテーマソング「Tales（テイルス）」を、作詞・作曲を担当したKAILLY、広島交響楽団、そして広島で活躍するストリートダンサーによるコラボレーションでお届けします。

広島交響楽団

1963年に「広島市民交響楽団」として発足。1970年に名称を「広島交響楽団」とし、1972年のプロ改組以来、国際平和文化都市“広島”を拠点に、“Music for Peace～音楽で平和を”旗印として活動するプロオーケストラ。2017年から2024年3月まで、ひろしま国際平和文化祭音楽部門のプロデューサー下野竜也が音楽総監督を務めた。



KAILLY (DJ・コンポーザー)

広島市出身。作詞、作曲、歌、楽曲の振り付けまでを自身で手掛ける音楽クリエイター。ダンサーとしてもその名を馳せており、メジャーアーティストのバックダンサーやMV出演、コンテスト入賞歴などあり、多岐にわたる舞台で活動中。



ロマン・レシエキン (指揮者)

フランス出身。音楽一家に生まれ若くしてヴァイオリニストとして音楽を始める。2014年モスクワで開催された「第8回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際コンクール」で第2位を獲得。その後、パリ高等音楽院でアラン・アルティノグルに指揮を学ぶ。第1回ひろしま国際平和文化祭次世代指揮者コンクールで第2位を受賞。

FLEX DANCERS (ダンス)

ひろフェス ストリートダンス部門として初開催するひろしまダンスコンペティション。応募した150以上のチームを審査する審査員長のPEET、審査員メンバーのMOMO、KUDOH、そしてストリートダンス部門のプロデューサーTAKAが率いるダンススタジオFLEXからFLEXDANCERS、DANSPOURTからDANSPOURT KIDSが参加。



PEET



MOMO



KUDOH

広島交響楽団コンサート

指揮：ロマン・レシエキン

- ① ビエトロ・マスカーニ歌劇「カヴァレリア・ルスティカーナ」間奏曲
- ② リヒャルト・ワーグナー楽劇「ニルンベルクのマイスタージンガー」前奏曲

ご挨拶

ひろしま国際平和文化祭実行委員会 名誉会長

広島市長 松井一寛

ゲスト：前回（第1回ひろしまアワード音楽部門）受賞者 パフォーマンス



遠山歌子
シンガー・作曲家

大阪市出身。グローバルプロジェクトバンド「SkyBridge」の創業者として海外で活動。グラミー賞を受賞した数々のミュージシャンと協力し、中山義恵さんと共に共同創設した「Song for World Peace」では80カ国以上のミュージシャンとオンライン作品を発表。「SkyBridge」の演じる側も見る側も作る側もみな主役のコンセプトが評価され、第1回ひろしま国際平和文化祭のひろしまアワード音楽部門を受賞。

ひろしまアワード音楽部門受賞者



成澤けやき（ストリートミュージシャン）

ストリートミュージシャン 1975年東京都出身 世界最古の管楽器と言われるオーストラリアの先住民の聖なる楽器ディジュリドゥなど様々な楽器を演奏する。ヨーロッパやオーストラリアでの活動の後、宮崎県日向市東郷町に移住。放置された竹林を楽器や肥料に変える企画バンブー・ミュージック・ミヤザキや、地域の皆様とともにオーガニックマーケットを開催。音楽をベースに地域の人たちのバイタリティをかきたて、地域の自然、魅力を再発見し発信。人口およそ3,000人の東郷町が活性化を果たしている。

プレゼンター（審査員）



岩野裕一
音楽ジャーナリスト
実業之日本社社長
著書に「王道楽土の交響楽」など



松尾 深
音楽プロデューサー
作家・ソングライター
受賞歴は EXILE
「Ti Amo」（作詞
作曲）で日本レ
コード大賞など

ひろしまアワードメディア芸術部門受賞者



八鍬新之介および『窓際のトットちゃん』制作チーム

日本の男性アニメ監督。北海道帯広市出身。2005年にシンエイ動画へ入社。『映画ドラえもん 新・のび太の大冒険 ～ペコと5人の探検隊～』（2014年）で長編映画の監督としてデビュー。2023年3月、黒柳徹子の自伝的小説『窓ぎわのトットちゃん』について初の映像化作品として、八鍬監督によるアニメ映画を制作することが発表され、同年12月8日に公開。2016年に企画され、2019年から本格始動。構想から7年の歳月を費やし製作された。

プレゼンター（審査員）



山村浩二
ひろしまアニメーション
シーズン・アーティスト
スティックディレク
ター アニメーション
作品の受賞歴は
140を超える



宮崎しずか
ひろしまアニメーション
シーズン共同プロデューサー
比治山大学短期
大学部准教授

ひろしまアワードストリートダンス部門（坂見誠二賞）受賞者



※本日は都合より欠席です。

s*t kingz（シットキングス）

shoji・kazuki・NOPPO・Oguriの4人で構成されるダンスパフォーマンスグループ。2007年に結成。アメリカ最大のダンスコンテスト「BODY ROCK」では、2010年、2011年と連続優勝。世界各国からオファーが殺到し、これまで25カ国以上を訪問。その活躍から、「音楽の日」「ミュージックステーション」「関ジャム」などにはアーティストとして出演。2021年1月には、ダンサー発としては異例の全曲オリジナル楽曲で作り上げる「FLYING FIRST PENGUIN」(Blu-ray)を発売。オリジナル舞台公演は毎回好評で、2023年10月には、日本武道館での単独ライブに成功した。なおこの公演は即日完売となった。

登壇審査員



TAKA
ひろしま国際平和文化祭ストリートダンス部門プロデューサー
スタジオFLEX代表



田中大爾
ストリートダンスプロデューサー
(一社) ストリートダンス文化振興会事務局長

ストリートダンス パフォーマンス



HIROSHIMA RED FLEX

今年開幕する日本一のダンススタジオを決定する大会“第一生命 SD.LEAGUE”に参加するため、広島最大級のスタジオであり、ダンスの名門校でもあるSTUDIO FLEXの精鋭メンバーで結成されたチーム。今後の活動に全国からの注目が集まっている。

司会



伊東 平
(RCCアナウンサー)



淵上沙紀
(RCCアナウンサー)